

南区を学ぼう

区内図書館のご案内

●武蔵浦和図書館

(別所：サウスピア2F・3F)



別所沼ゆかりのコーナーや、小説類を中心に活字の大きな図書を集めた「大活字本コーナー」、子育てに役立つ情報を集めた「子育て支援コーナー」などがあります。

MAP B-3

●南浦和図書館(根岸)



さいたま市に関する本を集めた「地域資料コーナー」や、児童資料室には戦争や平和に関する本を集めた「平和図書コーナー」などがあります。

MAP C-3



▲内谷氷川神社での茅の輪くぐりの様子

■内谷氷川神社

室町時代の古文書にも記載されている古い神社で、本殿は、江戸時代初期の建立と推定され、県指定有形文化財(建造物)となっています。また、市指定史跡の境内には、平安時代の「寝殿造り」を模したひょうたん池があります。

■茅の輪(ちのわ)くぐり

茅の輪くぐりは、参道の鳥居などの結界内に、茅(ちがや)という草で編んだ直径数mの輪をくぐることで心身を清めて災厄を祓い、無病息災を祈願する祭祀です。

MAP B-4

■沼影観音堂(廣田寺)

観音堂に安置されている木造聖観音立像は、鎌倉時代の作とされる彫刻で、またその厨子は江戸時代初期の作とされ、それぞれ市指定有形文化財となっています。

この仏像については、たいへん長い縁起があり、同観音堂にはその縁起を図入りで書いた絵馬があり、市指定有形民俗文化財となっています。

MAP B-3

■白鬚(しらひげ)神社

祭神は、猿田彦大神で、人々を善き方に導いてくれる万(よろず)の神です。松本地区を鎮守する神社で、隣接には自治会館があります。

MAP B-4



■鹿手袋の祭ばやし

江戸時代後期から始まったお囃子と考えられ、大太鼓(1)・小太鼓(2)・笛(1)・鉦(1)の五人からなるお囃子と、お囃子に合わせて踊る獅子舞、ヒョットコ、オカメの舞の技術も優れます。

主に八幡神社にて7月の例祭などで公開されます。(市指定無形民俗文化財)

街ではたくさんの生き物に出会い楽しめます

散歩やお出かけなどで街を歩くときは、立ち並ぶ樹木や足元の野草、生息する昆虫や魚、鳥などもぜひ楽しんでください。河川の水面が海の満ち引きで変化するなど、新しい発見に出会えますよ。

まちづくりヒマワリ会 長澤 義則さん



■秋ヶ瀬緑道

中浦和駅から秋ヶ瀬公園を結ぶ、延長2.2Km、幅員3mの遊歩道で、通学・通勤やショッピング等にも活用されています。また、災害時には避難路にもなります。

MAP B-2



南区
西部
エリア



■関神明神社/関神明神社古墳

祭神は天照大御神となり、神明山東福寺の守護として祀られたのではないかとされています。また、関神明神社古墳は、直径33m、高さ4.5mの市指定史跡となっている円墳です。

MAP B-2



■鹿手袋庚申塔



■四谷観音堂

不動明王を本尊とした、旧真言宗智山派寺院で、寶珠山観音寺と称していました。毎年10月には、市指定無形民俗文化財の「田島の獅子舞」が当地で行われます。

MAP B-4

自然・歴史・文化に触れる
南区を親しむ

南区には様々な歴史を物語る文化や自然があり、これらは郷土の先人たちが後世に残してくれた、いずれも時空を超えたかけがえのない宝物といえるものです。

自分だけの「とっておきの南区」を探してみませんか

南区の魅力とは、と聞かれてもすぐ思いつきません。魅力というのは人それぞれ感じるものだから。交通に関していえば利便性は十分だし、ウォーキングを好む人にはほどよいコースや神社などが数多く存在します。また別所沼公園など子どもが安心して遊べる場所もあり、子育て中の親にとっては、十分魅力と感ぜられるのではないのでしょうか。毎日の生活の中で穏やかに過ごせることも魅力のひとつです。ぜひ皆さんも自分なりの南区の魅力を発見してみてください。

まちづくりヒマワリ会 代表 村松 君江さん

